

## 新事業・新分野への進出や新製品の開発の際に、県の研究機関の支援を受けたい。

### 【事業の概要】

工業技術センターでは、次のような支援を行っています

#### ○共同研究、受託研究

- ・共同研究を行い、新技術や新製品を開発
- ・企業の委託を受け、依頼された課題について研究を実施

#### ○技術相談(無料)

- ・当センター研究員が、様々な分野の技術相談等に対応
- ・電話、来所、電子メール、Web会議などで受け付け、必要に応じ、企業へ伺う企業訪問や現地技術支援も実施

#### ○依頼試験、開放設備

- ・材料の強度・かたさ・組織などの物理試験、金属類や食品の分析試験などの化学試験、各種の試験分析を有料で実施
- ・材料試験、材料分析、機械計測、機械加工、表面処理、CAD/CAE/CAM、電気計測、食品分析、食品加工など多くの分野の設備を有料で開放し、研究開発を支援

#### ○技術情報の発信

- ・県内地場企業と工業技術センターの交流、および企業相互間の交流により新たな連携を構築して、新規事業や新製品の創出に寄与することを目的とし、以下の技術分野の研究會を長崎技術研究会として主宰しています。(無料)  
光応用技術、自動制御技術、パワーエレクトロニクス技術、生産技術、材料加工技術、シミュレーション技術、加工食品技術、水処理技術
- ・技術力の向上のため、各種の研修會や技術セミナーなどを企画開催しています。

### ○食品開発支援センター

- ・令和3年4月1日、工業技術センター及び農林技術開発センターの食品加工関連部署の業務を統合して「食品開発支援センター」を設置
- ・県内の食品製造業者(酒蔵・醸造業等を含む)、6次産業化事業者が製造する消費者向け加工食品及び事業者向け加工食材の高付加価値化を支援
- ・食品開発支援センターが目指すもの
  - ★味、香り、見た目、食感など五感に訴える食品
  - ★現代の生活に合った便利な食品
  - ★機能性食品など健康によい食品
  - ★長崎県という全国区ブランドと融合した食品
- ・業務内容は技術相談、企画支援、試作加工、分析・試験、販売可能なサンプルの製造、研究開発、共同技術開発
- ・販売可能なサンプルを利用者自身が製造するために、食品開発支援センター棟を占有使用することができます。ただし、販売可能なサンプルを製造するためには利用者が保健所の許可を取る必要があります。
- ・食品開発支援センターの施設と設備  
分析・試験設備 18機種／試作・加工設備 63機種

### 【問い合わせ先】

工業技術センター 研究企画課 担当者:大脇、中川、久保田  
 電話:0957-52-1133  
 FAX:0957-52-1136  
 E-mail:rdp@tc.nagasaki.go.jp  
 HPアドレス:https://www.pref.nagasaki.jp/section/kogyo-c/